

第5回和光ブランド認定推進委員会 会議録（要旨）

日時 平成25年1月21日（月）

14:00～17:00

場所 和光市役所3階 第3委員会室

出席 委員（◎委員長、○副委員長）

◎第1号委員 郭 洋春 委員（立教大学 教務部長・経済学部教授）

第2号委員 富岡 健治 委員（和光市商工会 副会長）

第3号委員 池田 作治 委員（あさか野農業協同組合 和光支店長）

○第4号委員 吉澤 茂 委員（㈱スカイ・テクノ 代表取締役）

第5号委員 小野寺 洋子 委員（㈱光英科学研究所 専務取締役）

第6号委員 梅沢 直 委員（市民公募）

事務局

市民環境部次長兼産業支援課長 阿部 英之

産業支援課課長補佐 遠藤 秀和

産業支援課産業育成支援担当統括主査 上原 弘之

産業支援課産業育成支援担当主事 岡田 明子

欠席 第5号委員 二宮 真由美 委員（favorite 代表者）

傍聴 0人

司会進行 市民環境部次長兼産業支援課長

1 開会

2 委員長あいさつ

3 審査方法

4 審査会

(1) 14:30～ A社

(2) 15:00～ B社

(3) 15:30～ C社

(4) 16:00～ D社

5 議事

(1) 和光ブランドロゴマーク選定

(2) 認定式

(3) その他

6 閉会

【審査会内容】

(1) 審査方法について（事務局）

…申請者説明 5～10分、質疑応答 5分、評価 5～10分で1社につき20分の時間で行う。今回、A社が来られるか来られないかわからない連絡があった。今後もふまえ、申請者が来なかった場合の対応を協議したい。

- ・ものがはっきりしていれば、審査をしていいのでは。
- ・不公平さが出ないために、きちんと決めておく必要がある。今回は可能で次回は不可能というのはいけない。日にちを変えるなどの対応するのはどうか。
- ・審査委員、申請者全員が日にちを合わせて来ている。日にちを変更するのは厳しい。
- ・基本的に、プレゼンテーションをしてもらうのが前提である。
- ・プレゼンテーションが無く、質問等が出た場合は評価が厳しくなる場合がある。説明不十分で評価はできない。

◎当日の欠席は審査の対象外とする

※欠席の二宮委員については、議事について委員に一任する旨の連絡を受けている。本日は6人の配点で決定される。

資料：和光ブランド認定審査方法

(2) 審査会

① 14：30～ A社

(申請者説明) 申請書のとおり

(質疑応答)

(評価)

(集計・報告) 審査結果 (55点満点／合格基準点40点)

審査平均点 43.3点《認定》

② 15：00～ B社

(申請者説明) 申請書のとおり

(質疑応答)

(評 価)

(集計・報告) 模擬審査結果 (55点満点/合格基準点40点)
審査平均点 44.3点《認定》

③ 15:30～ C社

(申請者説明) 申請書のとおり

(質疑応答)

(評 価)

(集計・報告) 模擬審査結果 (55点満点/合格基準点40点)
審査平均点 44.3点《認定》

④ 16:00～ D社

(申請者説明) 申請書のとおり

(質疑応答)

(評 価)

(集計・報告) 模擬審査結果 (55点満点/合格基準点40点)
審査平均点 46.0点《認定》

【議事内容】

(1) 和光ブランドロゴマーク選定について (事務局)

…募集期間：11月16日～12月15日までに1か月間

募集方法：市ホームページ、広報、コンペサイト

応募件数：192件→産業支援課職員にて投票：16件に絞り出し
最優秀賞1点、優秀賞2点の選定を行う。

委員ひとり3点の選定、集計し、上位の中から賞を決める。

<結果> 最優秀賞 (1点)

No.156 (大阪府大阪市)

優秀賞 (2点)

No.113 (愛知県春日井市)

No.147 (和光市)

資料：和光ブランドロゴマーク応募用紙

(2) 認定式について (事務局)

…3月16日に行われる、和光⇄横浜直通記念イベントにて行いたい。(委員

長出席) ステージにて認定式を行い、和光ブランド認定商品のPRブースとして出店を考えている。

意見なし。

③ その他

次回の委員会の日程について

平成25年5月(予定)